

平成25年度  
第1回高松市牟礼地区地域審議会  
会議録

と き：平成25年5月27日（月）

ところ：牟礼コミュニティセンター ホール

平成25年度 第1回高松市牟礼地区地域審議会 会議録
----------------------------------

1 日時

平成25年5月27日（月） 午前10時開会・午前10時40分閉会

2 場所

牟礼コミュニティセンター ホール

3 出席委員 13人

会長	三野重忠	委員	坂本英之
副会長	奥谷義明	委員	多田寿美
委員	大林良博	委員	中村泰子
委員	小田幸子	委員	林佳子
委員	落合賢	委員	松浦隆行
委員	川田ヒロミ	委員	松原伊早恵
委員	川浪正二		

4 欠席委員 2人

委員	中山忠彦	委員	御城俊宏
----	------	----	------

5 行政関係者 17人

市民政策局長	加藤昭彦	子育て支援課長補佐	橋本京子
市民政策局次長	政策課長事務取扱	スポーツ振興課長	永正千里
	福田邦宏	スポーツ振興課長補佐	
市民政策局次長	地域政策課長事務取扱		山本和豊
	東原利則	都市整備局次長	道路課長事務取扱
地域政策課長補佐	水田浩義		石垣恵三

地域政策課地域振興係長	黒川桂吾	道路課長補佐	大高和
総務局次長 危機管理課長事務取扱	河西洋一	道路課主査	石川洋毅
危機管理課主幹	本田良士	建築指導課長	納田安章
子育て支援課長	鍋嶋武志	建築指導課長補佐	滝川賢二
		保健体育課長	田中光

6 事務局（牟礼支所） 3人

支所長	黒川正俊	管理係副主幹	白井一美
支所長補佐 管理係長事務取扱	畑本和也		

7 オブザーバー 2人

高松市議会議員	井上孝志	高松市議会議員	三野ハル子
---------	------	---------	-------

8 傍聴者 なし

## 会 議 次 第

### 1 開会

### 2 会議録署名委員の指名

### 3 議事

#### (1) 報告事項

ア 合併基本計画に係る事業の平成25年度予算化状況について

イ 合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見に対する  
対応内容等について

#### (2) 協議事項

ア 合併基本計画に係る平成26年度から27年度までの実施事業に関する意見の取り  
まとめについて

### 4 その他

### 5 閉会

午前10時 開会

## 会議次第1 開会

○事務局（畑本支所長補佐） お待たせいたしました。予定の時刻がまいりましたので、ただいまから、平成25年度第1回高松市牟礼地区地域審議会を開会いたします。

委員の皆様には、何かと御多忙のところ御出席をいただき、誠にありがとうございます。

議事に入りますまでの間、本地域審議会の事務局として、私、畑本が進行させていただきますので、よろしくお願いを申し上げます。

初めに、開会に当たりまして、三野会長より、御挨拶を申し上げます。

○三野会長 おはようございます。

開会前に、一言御礼の御挨拶を申し上げます。委員の皆様方には、大変御多忙のところ、地域審議会に御出席をいただきまして、本当にありがとうございます。今日の地域審議会は、御案内のとおり報告案件が2件、協議案件が1件、その他ということで、御審議をお願いするわけでございますので、どうか能率よく御審議の程、よろしくお願いをしたいと思います。

また、当局の皆様方におかれましては、6月の定例議会を目前に控えて、準備で大変御多忙のところ、こちらまでお越しいただきまして、本当にありがとうございます。これからの審議の中で、各委員の皆様方から、いろいろな御質問、御意見が出ようかと思っておりますけれども、どうか的確な御答弁をよろしくお願いをしたいと思います。

また、今日はオブザーバーということで、井上議員、三野議員にお越しいただいております。この場からではございますけれども、御礼を申し上げます。今後とも地域発展のため、御指導をよろしくお願いをしたいと思います。

さて、先般、厚生労働省が日本人の健康寿命というのを発表したと思います。恐らく新聞等で御覧になられていると思いますけれども、我々日本人といいますか、我々が人の手を借りることなく健康で生活できる年齢といいますか、期間といいますか、その数字を国が発表しております。それによりますと、男性は70.42歳、女性が73.62歳、それまでは医者にかかることが少ないということですが、それを超えますと、医者に診てもらった回数が多くなるということでございます。これを減らすには、常日ごろの自分の健康管理ということだろうと思っておりますので、お互いに健康管理をして、元気で過ごしていきたいなと思っております。

そのことを申しあげて、大変簡単でございますけれども、開会前の御挨拶に代えさせていただきます。

皆さん、今日は早朝から本当にありがとうございます。

○事務局（畑本支所長補佐） ありがとうございます。

ただいま、三野会長からも御紹介がありましたが、本日は、高松市議会議員であります井上市議、三野市議にもオブザーバーとして、御出席をいただいております。どうぞよろしくお願いいいたします。

ここで、会議に入ります前に、会議の進行等につきまして皆様にお願いがございます。本地域審議会の会議につきましては、会議録を作成することとなっておりますので、御発言をされる場合には、まず、議長の許可を得た後、恐れ入りますが、お手元のマイクのスイッチを押していただき、お名前を先に申し出ていただいてから、御発言をされますよう、お願いを申しあげます。

それでは、本審議会協議第7条第3項の規定に基づきまして、会議の議長を務めていただきます三野会長に、これ以後の議事進行をよろしくお願いいいたします。

○議長（三野会長） これより議長を務めさせていただきますので、御協力をよろしくお願いいいたします。

まず、本日の委員の出席状況でございますが、定数は15名で、本日は13名の御出席でございますので、本審議会協議第7条第4項の規定に基づきまして、本日の会議は成立いたしておりますことを御報告いたします。

## **会議次第2 会議録署名委員の指名**

○議長（三野会長） 続きまして、会議次第2の「会議録署名委員の指名」でございますが、会議録の署名委員は、本地域審議会委員の名簿順をお願いをいたしております。

本日の会議録署名委員には、多田寿美委員さんと中村泰子委員さんのお二人にお願いいいたしたいと思いますので、よろしくお願いいいたします。

## **会議次第3 議事**

### **(1) 報告事項**

#### **ア 合併基本計画に係る事業の平成25年度予算化状況について**

## イ 合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見に対する対応内容等について

○議長（三野会長） 続きますので、会議次第3の「議事」に入ります。

会議の進行でございますが、まず、(1)の報告事項のアとイの2件につきましては、関連がございますことから、一括して担当部局より御報告をいただきます。

なお、イの合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見に対する対応内容等につきましては、前回の地域審議会にて回答をいただいておりますが、対応内容等が変更になった項目も含めまして、改めて、全項目の御報告をいただきたいと存じます。

御質問、御意見につきましては、まず、報告事項アの合併基本計画に係る事業の平成25年度予算化状況についての御質問をお受けし、終了後、報告事項イの合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見に対する対応内容等についての御質問をお受けしたいと存じます。

報告事項が終了後、(2)の協議事項に移りたいと存じますので、よろしく願いいたします。

なお、時間も限られておりますので、御質問、御答弁につきましては、簡潔にお願いいたします。

それでは、報告事項アの合併基本計画に係る事業の平成25年度予算化状況についてと報告事項イの合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見に対する対応内容等について、一括して担当部局より報告をお願いいたします。

○東原市民政策局次長 議長。

○議長（三野会長） はい、東原市民政策局次長。

○東原市民政策局次長 地域政策課の東原でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

私以降、職員の説明については、座って説明させていただきますので、御了承を賜りたいと思います。

それでは、合併基本計画に係る事業の平成25年度予算化状況につきまして、お配りしております資料を基に御説明をさせていただきます。

お手元に、A3サイズの大きい横書きの表が2種類あると存じますが、そのうち、資料H25-1-①の合併基本計画に係る事業の平成25年度予算化状況（地区のみの事業）を御覧ください。

この資料でございますが、一番左側のまちづくりの基本目標として、①の「連帯のまちづ

くり」から⑤の「参加のまちづくり」までの5つの基本目標ごとに、施策の方向、施策項目、事業名、平成25年度事業計画の概要を記載し、平成25年度当初予算額と平成24年度当初予算額を対比させて、その増減額を記載しております。

時間の関係もございますので、逐一の説明は省略させていただきますが、主な事業の平成25年度当初予算額を申し上げますと、まちづくりの基本目標の①の「連帯のまちづくり」では、特別保育として、延長保育等1,984万円、保育所施設整備として、田井保育所大規模改修工事3,518万円でございます。

②の「循環のまちづくり」では、水道管網の整備として、配水管の布設、老朽ビニル管の更新で、5,754万1千円、ポンプ場・中継ポンプ場運転管理（下水）として、ポンプ場・中継ポンプ場運転管理（下水）2,445万4千円、牟礼浄化苑施設改築事業として、牟礼浄化苑沈砂池改築実施設計業務委託等で、7,630万9千円、牟礼浄化苑管理費として、牟礼浄化苑運営管理1億5,621万6千円、久通・松井谷墓地整備事業として、松井谷墓地区画造成工事5,600万円でございます。

③の「連携のまちづくり」では、ポンプ場の整備（渇水対策）として、下井手ポンプ場、役戸ポンプ場、王墓ポンプ場の整備1,015万5千円、支所の耐震化・コミュニティセンター等の新築として、旧牟礼支所解体等工事1億9,396万円でございます。

裏面をお願いいたします。

石の民俗資料館の運営・充実として、施設の維持管理、常設展示の充実、企画展の開催、各種教育普及事業の実施2,395万5千円でございます。

④の「交流のまちづくり」では、市道の整備として、宮北落合線、名切線の道路改良工事等7,841万2千円でございます。

以上、①の「連帯のまちづくり」から⑤の「参加のまちづくり」までの予算額を合わせまして、総額で、7億4,940万円を予算措置しているものでございます。

続きまして、報告事項イの合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見に対する対応内容等について、御説明させていただきます。

お手元の、資料H25-1-②の合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見に対する対応調書を御覧ください。

この対応調書につきましては、昨年7月20日に、合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見を提出していただき、その後、昨年11月21日に開催されました平成24年度第2回地域審議会におきまして、その対応策について御説明をさ

せていただいておりますが、その後の平成25年度の予算措置などの状況を踏まえ、地域審議会から意見のありました項目の中で、事業の進捗等により、対応内容等について変更がある項目も含めまして、改めて御説明をさせていただくものでございます。

それでは、資料に従いまして、各担当部局から御説明させていただきますので、よろしくお願いたします。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

それでは、個別説明を求めたいと思います。

項目番号1の防災教育指導者の育成についての説明を求めます。

保健体育課から御説明をお願いします。

○田中保健体育課長 議長。

○議長（三野会長） 田中保健体育課長。

○田中保健体育課長 保健体育課の田中でございます。よろしくお願いたします。

学校における防災教育推進のための教員の育成については、現在、各学校の校内研修等におきまして、各教科および道徳の時間等で子どもに指導する内容の検討や危機管理マニュアルの作成・避難訓練の実施方法の検討を行い、その過程で教員の防災意識・知識の向上を図っております。

また、本市教育委員会では、教員の危機意識の啓発や実効性のある学校安全計画の作成方法の習得などを目的として、年1回の「学校安全管理研修会」を行っております。

今後につきましても、校長・教頭研修会などを通じまして、危機管理意識の高揚を図るとともに、管理職としての的確な判断のもと、迅速な対応が行えるよう、教員の資質向上に努めてまいりたいと存じます。さらに、地域と共に行う防災訓練の場において、より現実的、実践的な力が身に付けられると考えられますことから、学校として積極的に参加することを促してまいりたいと存じます。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、項目番号2の地域防災リーダーの育成と項目番号3の津波に対する市民の防災意識向上への取組と項目番号4の防災行政無線デジタル化後の一般放送の継続については関連がございますので、危機管理課から御説明をお願いします。

○河西総務局次長 議長。

○議長（三野会長） 河西総務局次長。

○河西総務局次長 危機管理課の河西でございます。よろしくお願いいたします。

項目番号2の地域防災リーダーの育成でございます。

平成17年度から地域防災リーダー育成セミナーを開催しており、また、22年度からは、防災士育成事業補助制度を設けておりまして、本市としても地域で活動する防災士の育成に努めております。

大規模災害時には、地域コミュニティの皆さんが中心となり、避難所の開設・運営等を自主的に行えるよう、地域の防災力向上を重要課題として取り組んでいるところでございます。

また、新たに、防災士の豊富な知識や技術を活用し、家具の転倒防止や耐震改修の必要性を啓発するなどの取組についても、検討してまいりたいと存じます。

次に、項目番号3の津波に対する市民の防災意識向上への取組でございます。

津波被害につきましては、津波高と土地の標高との関係に加え、地形などの関係もありますことから、本市では、津波浸水域や浸水深の香川県の想定（平成17年度）や、津波避難ビル情報を市民の皆さんに周知するため、津波避難ビルマップを作成し、平成24年11月には、指定施設や沿岸部の市有施設等に掲示しております。

また、平成25年3月31日に香川県から新たに公表された南海トラフを震源域とする地震・津波の被害想定に基づき、今後、津波避難ビルマップを改正し、掲示し直していく計画でございます。

次に、項目番号4の防災行政無線デジタル化後の一般放送の継続でございます。

牟礼地区におけるアナログ式防災行政無線からデジタル式防災行政無線への更新については、平成25年度に予定しておりますが、現在のアナログ式戸別受信機を活用した一般放送につきましても、当分の間、使用できる状態でございます。

なお、平成26年度には、今後、アナログ式からの切替えのために新たな放送設備を整備する計画でございます。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、項目番号5の県道三木牟礼線の整備についてと、項目番号6の市道屋島線（高橋）の改修および国道11号へのアクセス強化事業の推進については、一括して道路課から御説明を求めたいと思います。

○石垣都市整備局次長 議長。

○議長（三野会長） 石垣都市整備局次長。

○石垣都市整備局次長 道路課の石垣でございます。よろしくお願いいたします。

それでは、項目番号5の県道三木牟礼線の整備でございます。

県道三木牟礼線の進捗状況でございますが、県に確認しましたところ、この路線は平成13年度から着手し、平成24年度末現在の事業費ベースの進捗状況は約55パーセントであり、今年度も引き続き、残る用地補償物件について交渉を行うと伺っており、市といたしましては、引き続き、早期に整備が図られるよう、県に対して要望してまいりたいと存じます。

それから、項目番号6の市道屋島線（高橋）の改修および国道11号へのアクセス強化事業の推進でございます。国道11号へのアクセス強化事業につきましては、県道牟礼中新線と国道11号が交差する高松町交差点での交通渋滞を緩和するため、これまで警察と協議を行い、その東側のバイパス角屋交差点において、国道11号へ出る際の青の信号時間を延長するなどの対応を行っており、国道11号へのアクセス向上に一定の効果が確認できたことから、同交差点と接続する市道明神永之谷線の2車線への改良を行うため、平成24年度に測量を実施し、25年度は道路詳細設計等を実施する予定でございます。

また、高橋につきましては、橋本体の補修とともに通行の際の歩行者等の安全性を確保するため、橋の幅員を4.0メートルから5.0メートルに拡幅する工事を行い、8月末の工事完了を目指しております。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、項目番号7の高松市スポーツ振興基本計画の見直しと総合型地域スポーツクラブの育成は、スポーツ振興課から御説明を求めたいと思います。

○永正スポーツ振興課長 議長。

○議長（三野会長） 永正スポーツ振興課長。

○永正スポーツ振興課長 スポーツ振興課の永正でございます。よろしくお願いいたします。

項目番号7の高松市スポーツ振興基本計画の見直しと総合型地域スポーツクラブの育成でございますが、現在の高松市スポーツ振興基本計画の計画期間は、平成22年度から27年度までとなっております。28年度からの次期計画を平成27年度中に策定する予定としています。

現時点では、現行計画の見直しは予定しておりませんが、次期計画を策定するに当たっては、文部科学省が平成24年3月に策定したスポーツ基本計画の内容と整合性を図る中で、

総合型地域スポーツクラブの育成・支援を検討してまいりたいと存じます。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

すべての報告が終わりましたので、これより質疑を行いたいと思います。

最初に、報告事項アの合併基本計画に係る事業の平成25年度予算化状況について、御質問、御意見等がございましたら、御発言をいただきたいと思います。

○議長（三野会長） 特段、ございませんか。

無いようでございますので、報告事項アの合併基本計画に係る事業の平成25年度予算化状況については、終わります。

続いて、報告事項イの合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見に対する対応内容等について、御質問、御意見等をお受けしたいと存じます。

まず、項目番号1、防災教育指導者の育成についての御質問、御意見がございましたら、御発言をお願いします。

○議長（三野会長） ございませんか。

○議長（三野会長） 特段、無いようでございますので、続いて項目番号2、地域防災リーダーの育成についての御質問、御意見がございましたら、お願いをいたします。

○議長（三野会長） ございませんか。

○議長（三野会長） 特段、無いようでございますので、続いて項目番号3、津波に対する市民の防災意識向上への取組についての御質問、御意見がございましたら、お願いをいたします。

○議長（三野会長） ございませんか。

○議長（三野会長） 特段、無いようでございますので、続いて項目番号4、防災行政無線デジタル化後の一般放送の継続についての御質問、御意見がございましたら、お願いをいたします。

○議長（三野会長） ございませんか。

○議長（三野会長） 特段、無いようでございますので、次に項目番号5、県道三木牟礼線の整備についての御質問、御意見がございましたら、お願いをいたします。

○議長（三野会長） ございませんか。

○議長（三野会長） 特段、無いようでございますので、次に項目番号6、市道屋島線（高橋）改修および国道11号へのアクセス強化事業の推進についての御質問、御意見ございま

したら、お願いをいたします。

○議長（三野会長）　ございませんか。

○議長（三野会長）　特段、無いようでございますので、次に項目番号7、高松市スポーツ振興基本計画の見直しと総合型地域スポーツクラブの育成についての御質問、御意見ございましたら、お願いをいたします。

○議長（三野会長）　ございませんか。

○議長（三野会長）　無いようでございますので、報告事項につきましては、これで終わります。

## (2) 協議事項

### ア 合併基本計画に係る平成26年度から27年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて

○議長（三野会長）　続きまして、(2)の協議事項でございますけれども、4月17日付けで、大西市長よりの依頼がございましたことは、御案内のとおりでございます。この取りまとめ要領等につきまして、担当部局でございます市民政策局地域政策課の東原次長から御説明をお願いします。

○東原市民政策局次長　議長。

○議長（三野会長）　はい、東原市民政策局次長。

○東原市民政策局次長　地域政策課の東原でございます。

それでは、合併基本計画に係る平成26年度から27年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて、御説明をさせていただきます。

お手元のA4サイズの資料H25-1-③を御覧ください。

資料の趣旨に記載していますように、第4期まちづくり戦略計画の策定に当たり、合併基本計画に係る平成26年度から27年度までの実施事業について、牟礼地区地域審議会の意見を取りまとめいただくものでございます。提出期限につきましては、7月19日の金曜日とさせていただきます。

恐れ入りますが、2枚目を御覧ください。これは様式でございまして、事業等の項目と意見の内容を御記入いただくものにさせていただきます。地域審議会で御協議いただいた上で、この様式での御提出をお願いいたします。

先ほども申しあげましたように、提出期限は、7月19日とさせていただいております。大変恐縮に存じますが、期限内の御提出につきまして、何とぞよろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、合併基本計画に係る平成26年度から27年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについての御説明をさせていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（三野会長） この件について、御質問がございましたらお願いしたいと思いますが、ございませんか。

○議長（三野会長） 特に無いようでございますので、この事案につきましては、この審議会終了後、委員の皆様に対し少し時間をいただいて、打合せをしたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

#### 会議次第4 その他

○議長（三野会長） 続いて、会議次第4の「その他」でございます。

本日、予定している案件はございませんが、委員の皆様方で何か諮りたいということがございましたら、御発言をお願いいたします。

○松浦委員 議長。

○議長（三野会長） 松浦委員。

○松浦委員 松浦でございます。

高松市役所の隣に、今、危機管理センターというものが建設されているとお伺いをいたしました。唐突の質問で大変申し訳ないのですが、この危機管理センターというものの基本機能、それから工事の進捗状況、牟礼に住んでおられますとも非常に興味がありますので、御説明をいただければ有り難いと思います。

○河西総務局次長 議長。

○議長（三野会長） 河西総務局次長。

○河西総務局次長 危機管理課の河西でございます。

市役所西側の公用車駐車場の敷地に、平成30年度竣工を目標として、危機管理センター（仮称）等という名称でプランが進められております。現在は、地盤の地質調査をしている段階でございます。

この施設の基本的な機能についてでございますが、高松市は、現在、本庁舎の中に、常設

の災害対策本部の部屋とか、専用設備のスペースを持っていません。通常、台風とか災害が発生したときには、このような会議室の中に電話とかLANケーブルを引いて、臨時的にそういう設定をすることに20分から30分を要している状況でございます。

危機管理センターの一番の目標は、常設の災害対策本部機能を市として持とうとするものでございます。併せて、亀阜に在ります消防局をこの危機管理センターの中に移転し、24時間体制での危機管理に当たろうというものでございます。さらに、中央公園の西側に在ります上下水道局の建物は耐震化されておられません。もともと移転するプランがありましたので、上下水道局につきましても危機管理センターの中に入るといふことで、ライフラインについての応急対策も迅速に対応していくものでございます。

この3つの部局を含むということが、機能的には大きいところでございます。

また、本庁舎の中にありますサーバー類につきましても、地震に対応するため、危機管理センターの上層階に移設するものであります。

さらには、自衛隊とか各県の消防緊急援助隊が活動できる場所も備えようとしておりまして、これらが危機管理センターの基本的な組立てとなっております。

以上でございます。

○議長（三野会長） ありがとうございます。

松浦委員さん、よろしいでしょうか。

○松浦委員 はい、ありがとうございます。

○議長（三野会長） ほかの委員さんで、何かございませんか。

○議長（三野会長） 特段、無いようでございますので、私のほうから1点だけ質問をしたいと思えます。国の有識者会議の発表によりますと、今世紀前半にも発生すると言われている南海トラフ巨大地震の関係でございますが、高松市は震度が6強、場所によっては6弱といふことで、津波は紀伊水道から東かがわ市を通過して、高松港に到着する時間は1時間56分というふうに私は承知しております。津波の高さは、約4メートルといふことでございます。といふことであれば、津波からは逃げられるといふか、若干余裕はあるのではないのか、津波が到達するまでに水門の閉鎖とか、高い建物に逃げるなどの避難行動をとれば、人的被害はかなり防げるのではなかとと思えます。

私が心配するのは、津波はさることながら、平成7年1月17日の早朝に発生した阪神淡路大震災では、死者と行方不明者を合わせて、6,437名の方々が被害に遭われておられますが、その8割が建物の倒壊による下敷き、つまり圧死でお亡くなりになっているといふ

報道がございます。このことから昭和56年5月31日以前に建っている住宅、この耐震化の強力な推進が、私は必要ではないのかと思っております。聞くところによりますと、住宅の耐震化はあまり進んでいないようでございます。この度、耐震化の補助制度の改正、大幅な補助金の引き上げがあったというふうに承知しております。耐震診断は、6万円が9万円で、改修工事は、60万円が90万円に大幅に引き上げられたとこういうことでございます。なぜ、香川県は、あまり耐震化が進まないのか、皆様もお分かりかと思いますが、香川県は自然災害の少ない県だと思います。ということから県民というか、市民の皆さんの危機意識が少し弱いのではないかと、自分の所には災害が来ないと思っているのではないのかなと、そういう気がするわけでございますが、高松市は、今後、この耐震化について、PRをどのように進めていかれるのか、その辺りを聞きたいわけです。国の発表した耐震補強工事費は、建物の大小にもよりますし、また、平屋建てか二階建て等いろいろありますけれども、1件当たりの全国平均は149万円というふうに私は聞いておりますが、この内、補助金が90万円となりますと、かなり自己負担が軽く済むこととなります。自分の命は自分で守ることが基本だと思っておりますので、住宅の耐震化についてPRをしていただいておりますが、この件について御回答をお願いしたいと思います。

○納田建築指導課長 議長。

○議長（三野会長） 納田建築指導課長。

○納田建築指導課長 建築指導課の納田でございます。よろしく願いいたします。

本市では、近い将来発生すると危惧される大規模地震に備え、人的・経済的な被害を軽減するために、高松市耐震改修促進計画に基づき、平成23年より民間住宅の耐震診断・耐震改修に要する費用の一部を助成し、住宅の耐震化の促進を図っております。

御指摘のとおり、耐震化が進んでないということでございますけれども、これまでの2年間の実績でございますが、耐震改修工事が63件、耐震診断については166件でございます。ちなみに牟礼町につきましては、耐震改修が3件、耐震診断が12件でございます。

先ほど、議長から御説明をいただいたのですが、今年度からは、民間住宅の耐震化を、より一層促進するために、耐震改修・耐震診断の補助金の拡充を実施しており、耐震改修工事の補助率が2分の1で、補助限度額は、60万円から90万円に増額、耐震診断については、補助率を3分の2から10分の9に、補助限度額は、6万円から9万円に増額しております。

本市では、現在、耐震化の重要性の周知と合わせ、この補助制度の一層の利用拡大について、ホームページとか広報たかまつ、ケーブルテレビなど各種広報媒体を活用するとともに、

建築士会や建設業界などの団体にも周知しております。それと併せまして、ここのエントランスにも掲示しておりますけれども、全てのコミュニティセンターにポスターやこのようなパンフレットを置かせていただいて、周知・啓発に取り組んでいるところでございます。

今後においても、各支所に臨時相談窓口を設けるとともに、古い住宅が建ち並ぶ地域へ重点的にリーフレットを配布したり、今まで耐震診断を行った方に耐震改修を行ってくださいという御案内文を送付して、利用促進に努めてまいりたいと思います。

よろしく願いいたします。

○議長（三野会長） ありがとうございます。

ほかにございませんか。

○議長（三野会長） 無いようでございますので、次第4「その他」については、終わらせていただきます。

以上で、本日の会議日程はすべて終わりました。

委員の皆様方の御協力によりまして、能率よく進行できましたことを感謝申しあげ、閉会をしたいと思います。加藤局長を始め、関係者の皆さん、本当にありがとうございました。

## 会議次第5 閉会

○事務局（畑本支所長補佐） ありがとうございます。

これもちまして、平成25年度第1回高松市牟礼地区地域審議会を閉会いたします。

午前10時40分 閉会

会議録署名委員

委員 中村 寿子

委員 多田 寿美